

深谷の子「6つの誓い」を実践する



川本中学校の取組



川本中では、全生徒に「立志の精神」と「忠恕の心」を育成するために、深谷の子「6つの誓い」を実践する取組を行っています。次世代の担い手である子どもたちが、自己実現に向けて学校教育の中で、取り組ませているものをまとめました。（*深谷の子「6つの誓い」とは、深谷市のめざす子ども像「夢とところざしをもち、まごころと思いやりのある深谷の子」を育成するための行動目標です。）

立志の精神 (夢とところざし)

- 夢** (Dream): 私(わたし)は、夢(ゆめ)に向かって努力(どりよく)します。夢は、人生を豊かにします。目標を立て、日々努力し、「ところざし」としてかかっていきます。
- 毎日勉強** (Daily Study): 私(わたし)は、真(ま)実に授業(じゆぎょう)にのぞみ学び合(あ)うなかで、学力(がくりき)は定着(ていぢやく)します。家庭(かてい)でも計画(けいかく)を立てて、毎日(まいにち)学習(がくしゆ)をしましょう。
- 体験** (Experience): 私(わたし)は、たくさん(ちようせん)挑戦(たいげん)します。実際に身(み)をもって学ぶことで、新しい発見(はっけん)ができます。今まで(いままで)やっていなかったこと(こと)にも挑戦(たいげん)し、体験(たいげん)を広(ひろ)げていきましょう。

忠恕の心 (まごころと思いやり)

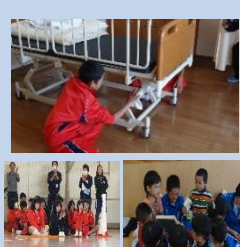
- すすんであいさつ** (Proactive Greeting): 私(わたし)は、あいさつ(あいさつ)をします。あいさつは、社会生活(しゃかいせいかつ)の基本(きほん)です。「おはよう」「いってきます」だれにでも、気持ちをこめて、笑顔(えんご)で元氣(げんき)にあいさつをしましょう。
- くつをそろえ** (Tidy Up): 私(わたし)は、服(ふく)をそろえます。くつをそろえること(こと)につながります。いつでもどこでも、自分のくつ(くつ)はもちろん周りのくつ(くつ)も、そっとそろえてみましょう。
- 心(こころ)のこもったことば** (Heartfelt Words): 私(わたし)は、心(こころ)のこもったことば(ことば)をつかいます。「ありがとう」「どういたしまして」「ごめんなさい」「大丈夫(だいじゆう)です」支え(ささえ)合い、助け(たすけ)合い、人(ひと)への思い(おも)いやりは、温かい(ぬるかい)言葉(ことば)となって表(あらわ)れます。ことばを大切にしましょう。

写真は全て 渋沢史料館所蔵
深谷市教育委員会・深谷市子どもサポート市民会議・深谷市PTA連合会

立志

忠恕

明日を夢見る川中生



夢

川本中では、夢を語る会として「立志式」を実施しています。「ところざし」を立てることの意味やこれからの生き方など、生徒自らが、自立するための意識づけとなっています。

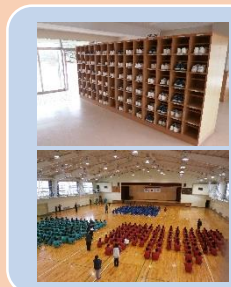
学習

川本中では、授業を大切にし、自主的で意欲的に学ぶ生徒を育てています。また、ICTを活用し、わかる授業を推進し、学力向上に日々努めています。

体験

川本中では、「心豊かで思いやりのある生徒」育てる体験活動を取り入れています。自分の将来を考えるための貴重な体験を通して、挑戦する生徒を育てています。

自らを磨く川中生



あいさつ

川本中では、礼儀を重んじることを基本として、あいさつ運動や授業・集会時のあいさつと返事をしっかり行うことを全校で取り組んでいます。

靴

川本中では、靴をそろえる取組から、自らを整えられる生徒を育てています。そのことから、「時と場」を意識して行動できる生徒集団を育てています。

ことだま

川本中では、ことばを大切にするために、授業・日常生活では、相手を思いやることばづかいを推進しています。そして、やさしく温かい生徒を育てています。

【学校教育目標】

自主的で意欲的に学ぶ生徒

心豊かで思いやりのある生徒

健康でねばり強い生徒

いいことたくさん 川本中!!